

発 言 通 告 書

令和 7 年 6 月 16 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 清 水 尚 美

次のとおり通告します。

発言順位	9	受領日時	6 月 16 日 午前・ 午後	3 時 5 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		・ 一括方式	発言時間	約 50 分
答弁を求める者	・ 市長 ・ 教育長 ・農業委員会会長		・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・ 公営企業管理者	

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	水道料金の減免について	光熱水費の負担軽減を目的とした水道料金の基本料金を減免することについて
2	RS ウイルス感染症について	高齢者に対する RS ウイルスワクチン接種の公費助成の導入について
3	市立小・中学校の体育館に空調を整備することについて	本市の見解と今後のスケジュールについて
4	有害鳥獣対策について	(1) 令和 5 年度と令和 6 年度の有害鳥獣による農作物の被害状況及び有害鳥獣捕獲許可による捕獲実績について (2) 松山市鳥獣被害防止計画に基づく具体的な目標や施策について (3) 近隣市町との連携状況と今後の方向性について
5	生産緑地制度について	(1) 制度の導入に至った経緯について (2) 令和 7 年 4 月から 5 月までの申請数を問う。 また、制度の周知や広報をどのように行っていくのか。
6	ごみ減量と紙おむつリサイクルの推進について	(1) ごみ減量の推進に関する本市の取組内容並びに増加に転じた事業系ごみへの今後の対策を問う。 (2) 令和 5 年度当初予算における紙おむつのリサイクル導入可能性調査の結果を問う。 また、紙おむつのリサイクルを今後どのように進めていくのか。
7	グリーンインフラの推進について	(1) 都市部からの雨水の流出量を抑制するために、本市ではどのような取組を行っているのか。 また、雨庭のような分散型のグリーンインフラを導入してはどうか。 (2) グリーンインフラ推進のため、市民や企業に対し、雨庭を周知する

